

# エネルギー・ソリューション・サービス

## 1. 設備改善

- ①既存施設の省エネ施工
- ②新設施設の省エネ設計
- ③省エネ機器・消耗品の調達支援

## 2. 調達改善

- ①電力・ガス・上下水道の契約内容合理化
  - ・契約電力・契約流量の引下げ
  - ・契約種別の変更
  - ・追跡調査

## 3. 運用改善

- ①施設利用方のアドバイス
- ②電気・ガス・上下水道料金データ管理・解析

- 1. 設備改善:** 既存施設の省エネ導入だけでなく、新規施設の省エネ設計、消耗品調達補助など「イニシャル+ランニング」コストを最小にするお手伝いをいたします。
- 2. 調達改善:** 電力・ガス・水道などの契約内容の見直しや単価引下げの為の代理交渉。
- 3. 運用改善:** 施設利用上の無駄な部分の「見える」化や改善効果の検証など。

エネルギー利用の多面的合理化

エナジーセーブ株式会社  
〒108-0071  
東京都港区白金台5-3-6 白金台セントラルビル3F  
TEL : 03-6408-6305  
FAX : 03-6408-6306  
URL : <http://shoene.jp/>

EnergySave  
エナジーセーブ株式会社



< 会社案内 >



## 会社概要

### 会社案内

社名	エナジーセーブ 株式会社
所在地	東京都港区白金台5-3-6 白金台セントラルビル3F
電話	03-6408-6305
FAX	03-6408-6306
設立	平成10年11月
資本金	2,500万円
代表取締役	梶田 雄三

### 沿革

平成8年より「省エネ機器の販売ではなく省エネルギー・コスト削減の結果を提供する環境ビジネス」の構築を目指し、米国で急伸していたESCO事業の日本への導入の検討に着手。

平成9年、事業計画策定と並行して、省エネ策導入時の最終的メリットを量計する「総費用対総効果検証プログラム」開発に着手し、平成10年完成。これにより初期投資のみならず、人件費・保守費・省エネ機器が消費するエネルギー費・税金・保険料など一定期間における全ての費用に対して、一次削減効果に人件費削減分、税削減分などの付加的削減効果を考慮した総効果を対比させ、最終的なネットベースでのメリットに基づく長期的・総括的視点で省エネ策導入の是非が判断可能となった。

平成10年11月エナジーセーブ株式会社設立。長期契約・定期的効果検証・効果保証などを特色とするリスク管理型省エネコンサルティングの提供を開始。現時点で山崎製パン株式会社・ユニー株式会社・三井住友海上火災保険株式会社等と契約中。

併せて平成12年よりNEDO「地域省エネルギービジョン策定事業」等の公的調査事業の受託機関として、エネルギー使用状況調査や省エネルギー基本方針策定等の事業に従事。

また、平成12年より快適性と省エネルギー性の両立を目的とした「PMV空調制御システム」（創造法認定取得・特許出願済・中小企業総合事業団よりの開発委託対象）の開発に着手したことを嚆矢に、平成14年「ドア開放防止器具」（特許出願済）、平成15年より「省エネルギーコンサルティングアシスタントROBOTシステム」（経営革新法認定取得）等省エネルギー関連開発にも取り組み中。

## 省エネ手法

### リスクマネジメント

#### ■設備投資回収リスク

- 事前調査による検証
- データベースとの突合
- 手法・機器構成の最適化
- 効果検証(補償付き)

#### ■事故発生リスク

- 事前検証
- 予防措置
- 補償
- 損害保険付保

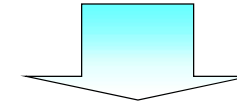
弊社では省エネに関わる種々のリスクを担保します

#### 契約期間内の削減効果保証

- 効果の小さな省エネ策には取り組まないようアドバイス
- 3～7年間程度のESCO契約期間内の最低保証を設定
- 一定期間ごとに効果検証し、保証ラインを下回る場合は差額を補償

#### 事故の予防及び事故発生時の補償

- 事故の可能性の高い手法については導入しない
- 予防し得る事故については予防措置を講じる
- 事故発生による器物の損害や休業による損失を補償



**失敗しない省エネルギー・コスト削減**